

長野地方最低賃金審議会

第 3 回 長野県はん用機械器具等製造業専門部会 議事録

令和 7 年 12 月 24 日 公開

開催日時 場所	令和 7 年 10 月 21 日 9 時 00 分 ~ 11 時 15 分 長野労働局 1 階会議室		
出席状況	公 益 代 表 委 員	出席 3 人	定数 3 人
	労 働 者 代 表 委 員	出席 3 人	定数 3 人
	使 用 者 代 表 委 員	出席 3 人	定数 3 人
主要議題	1 長野県はん用機械器具等最低賃金の改正審議について 2 その他		
議事録			
開会			
岡田賃金室長			
それでは、これより長野地方最低賃金審議会、令和 7 年度長野県はん用機械等製造業最低賃金専門部会の第 3 回専門部会を開会いたします。まず定足数の確認ですが、本日は、委員 9 名中 9 名全員にご出席いただいておりますので、最低賃金審議会令第 5 条第 2 項の規定により、本部会は有効に成立していることを御報告します。また、本日の専門部会は原則公開となっており、事務局で傍聴人を募集したところ、希望者はいなかったことを御報告いたします。なお、傍聴人の有無にかかわらず、議事録は原則公開となりますので、ご承知おきください。それではこれからの議事進行につきまして吉村部会長、よろしくお願いいたします。			
吉村部会長			
おはようございます。昨日の第 2 回の次の日ということで、本日の第 3 回専門部会に朝早くからご足労いただきまして、誠にありがとうございます。まだ、労使双方とも十分検討ができていない部分もあるかと思いますが、本日は議論を尽くして結審できればと思っていますので、よろしくお願いいたします。審議に入ります前に、本日の議事録確認委員を指名いたします。労働者代表委員から			

は櫻井委員、使用者代表委員からは土井委員にお願いいたします。

それでは、議題（１）の「はん用機械器具等製造業最低賃金の改正審議について」に入ります。前回の部会では、労側、使側それぞれの立場から改正にあたっての基本的な考え方を述べていただきました。改正金額の提示につきましては、労働者側からは、90 円引上げの時間額 1,133 円でご提示がありました。発効日は法定どおりを望むということでしたので、今日結審すると令和 7 年 12 月 19 日発効ということになります。使用者側からは、30 円引き上げの時間額 1,073 円の提示がなされ、発効日は指定日発効ということで、令和 8 年 2 月 2 日の提示がありました。この点につきまして、引き続き審議を継続するとされたところでございますので、本日は 3 回目の専門部会ということで、労使がともに歩み寄っていただきまして、今のところ 60 円の開きがありますが、是非、全会一致で結審できるようご協力のほどよろしくお願いいたします。そこで、これからの審議をどのように進めたらよろしいか、御意見をお伺いしたいと思います。引き続き全体協議を進めていくか、それとも個別協議に移るかということですが、いかがでしょうか。また、個別協議の公開、非公開についてもご意見をお伺いしたいと思います。

齋藤委員

労側としましては、個別協議を希望します。公開で構いません。

吉村部会長

使側は、いかがでしょうか。

中村委員

個別協議で、非公開でお願いします。

吉村部会長

事務局はそれでよろしいですか。

岡田賃金室長

先ほども申し上げましたが、本日、傍聴人がいなくても、議事録として公開されますので、その辺を踏まえてご判断いただければと思います。最初は公開でも、後の部分から非公開とすることもできるかと思います。

吉村部会長

それでは、公開、非公開について労使で違いがありましたが、個別協議を進めるとの御意見がありましたので、個別協議に移りたいと思います。公労、公使の順で行いますので、労側委員にお残りいただき、使側委員は一旦、席を外してください。

< 労側も非公開での個別協議となる >

< 個別協議 >

吉村部会長

それでは、公開の上、全体協議を再開します。本日長時間わたりご審議いただきましたが、現時点で労働者側から 79 円引上げの 1,122 円、使用者側から 49 円引上げの 1,092 円の提示がなされております。労使双方の主張に開きがありまして、本日のうちに合意を得ることが困難と考えるので、次回の予備日を使用し、継続して審議することといたします。次回は 10 月 29 日水曜日午後 4 時から第 4 回専門部会が開催されますので、労使委員の皆様には一旦お戻りいただいてご協議いただき、全会一致の結審に向けて意見をまとめていただきますようお願いいたします。議題（２）のその他について、事務局から何かありますか。

岡田賃金室長

第 4 回専門部会もこちらの会議室となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。事務局からは以上です。

吉村部会長

委員の皆様にはご苦勞をおかけしますが、この後もよろしくお願いします。
それでは、閉会といたします。お疲れさまでした。

閉会